




K2 EDIUS SHARE LEVEL2R

機器のご説明

設置されている機器のご説明です。

この他にマウス、キーボード、モニターなどが接続されています。

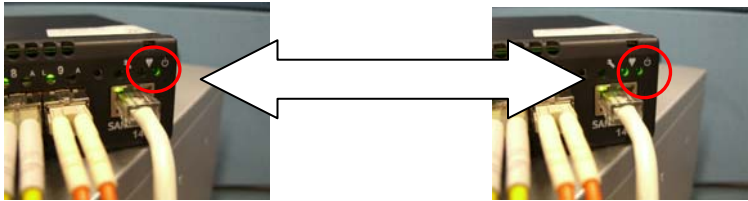
| | | |
|---|---------|--|
| K2 メディアサーバー 映像データを管理します | 数量： 2 |  |
| RAID ストレージ 映像データを格納します | 数量： 2 ～ |  |
| RAID ストレージ 制御データを格納します | 数量： 1 |  |
| Control PC サーバーやストレージの 制御や確認をします | 数量： 1 |  |
| CLIENT PC HDWS-1000 / 3000 | 数量： 1 ～ |  |
| LAN ケーブル 主に制御データの通信用 | 数量： 7 ～ |  |
| FC ケーブル 映像データの通信用です | 数量： 7 ～ |  |

| | | |
|--|---------|--|
| HeartBeat ケーブル サーバーが正常動作している か通信して確認します | 数量： 1 |  |
| Ethernet スイッチ LAN ケーブル接続に使用します | 数量： 1 ～ |  |
| FC スイッチ FC ケーブル接続に使用します | 数量： 1 ～ |  |

LEVEL2R ストレージシステムの基本操作

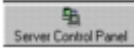
LEVEL2R システム 電源の入れ方

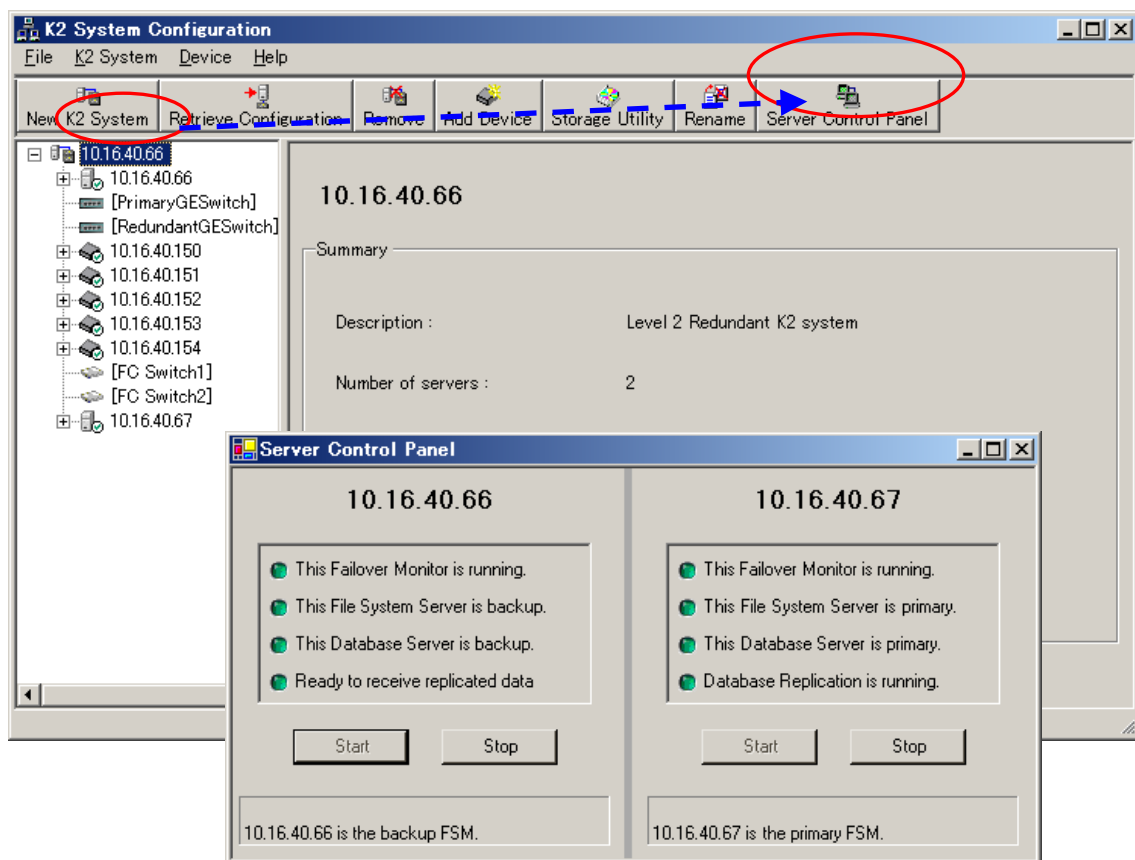
下記の手順に従い、LEVEL 2R システムの電源を入れてください。

| | デバイス | 確認事項 |
|----|------------------------------|--|
| 1. | コントロール PC の電源を入れる | 確認事項は特にありません。 ログインして、2 に進んでください。 |
| 2. | イーサネットスイッチとFCスイッチの 電源を入れる | <p>電源を入れると、自動的にセルフテストが始まります。テストが完了するまで大体1分程度かかります。テスト中やエラー等はLEDが異なる方法で点滅します。例えば、FCスイッチでは、テストが正常に終了してREADY時、ハートマークのLEDが点滅します。詳しくは、各スイッチの説明書を参照ください。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>※スイッチが起動していないままRAIDストレージを起動するとシステムが正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。</p> |

| | | |
|------|---|---|
| 3.a | RAID ストレージの電源を入れる (制御データ用) | <p>制御データ用 RAID ストレージの電源は、裏の二箇所にあります。出来る限り同時に電源を入れてください。</p> <p>本体の緑の LED が点灯したら READY 状態です。</p>  |
| 3. b | RAID ストレージの電源を入れる (映像データ用) | <p>映像データ用 RAID ストレージの場合、READY が出るまで待ちます。</p> <p>RAID ストレージの電源は 2 か所にありますので、なるべく同時に投入してください。</p>   |
| 4. | <p>プライマリサーバーの電源を入れてください。</p> <p>プライマリーサーバーは、前回電源を切った時にプライマリだったものです。</p> | <p>サーバーの電源を入れます。サーバーが完全に立ち上がるまでお待ちください。電源が入って、接続されたかわからない場合は、コントロール PC で PING するか、または10分程待ってから次のステップへ移ってください。</p> <p>ログインユーザは administrator、パスワードは adminK2 を入力します。</p> <p>注意: プライマリサーバーとバックアップサーバーの電源を入れる順番を間違えると、動作しない場合や、データが消える恐れがありますので、ご注意ください。</p> |

| | | |
|----|----------------------|--|
| 5. | プライマリサーバのサービスをスタートする | コントロール PC で K2 System Configuration の Server Control Panel を開き（注意：開くまで1～2分かかることがあります）、プライマリサーバを START させます。 |
|----|----------------------|--|

K2 System Configuration アプリケーションのツリーで、サーバーシステムの名前をクリックし、画面上のメニューから **Server Control Panel**  をクリックしてください。



※上の図では既に全てのインジケーターが緑色になっていますが、起動直後は赤色や黒色で表示されているはず。最初に立ち上げたサーバーの側で[Start] を押し、サービスを起動してください。正常起動すると、プライマリ側の File System および Database のインジケーターが緑色になります。

| | | |
|----|-----------------------|---|
| 6. | バックアップK2サーバーに電源を入れます。 | サーバーの電源を入れます。サーバーが完全に立ち上がるまでお待ちください。電源が入って、接続されたかわからない場合は、コントロール PC で PING するか、または10分程待ってから次のステップへ移ってください。（尚、サーバーの場合ログインしない限りネットワークに接続しませんので、ご注意ください） ログインユーザは administrator 、パスワードは adminK2 を入力します。 |
|----|-----------------------|---|

| | | |
|----|------------------------|---|
| 7. | バックアップサーバーのサービスをスタートする | <p>コントロール PC で K2 System Configuration の Server Control Panel を開き (既に[5]で開いているはずです) バックアップサーバーも START させます。</p> <p>プライマリサーバーとバックサーバーがそれぞれ正しい役割になっていることを確認してください。</p> <p>バックアップサーバーがスタートすると、File System および Database のインジケータが緑色になります。続いてデータベースのリプリケートが開始され、しばらくして全てのインジケータが緑色に変われば正常です。</p> |
| 8. | クライアントの電源を入れる | <p>EDIUS Client の電源を入れてください。</p> <p>共有ドライブがアクセスできることをご確認下さい。</p> |

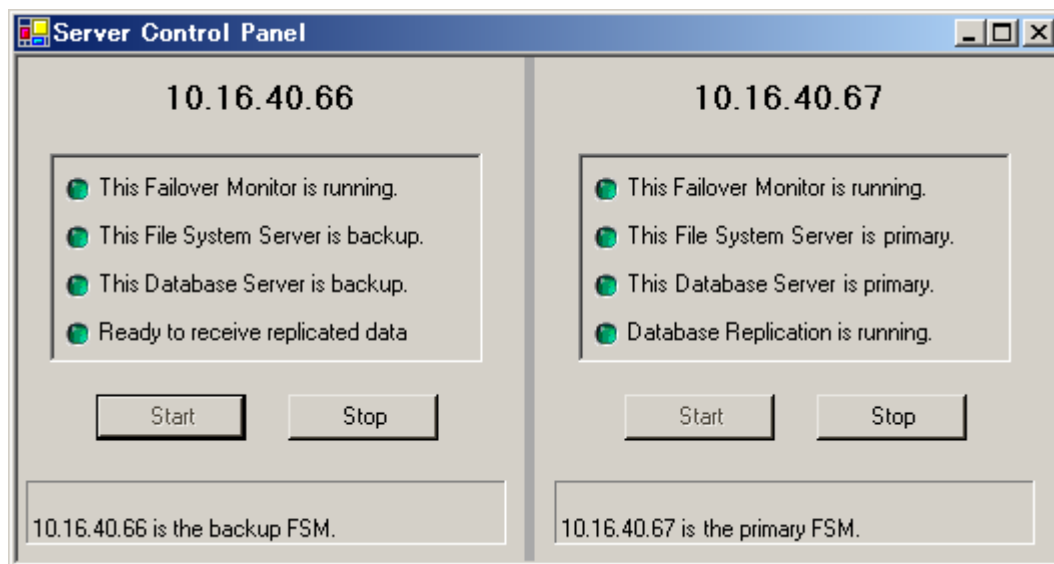
Level 2R 電源の切り方

リダンダント構成の場合、システムの電源の落とし方に留意点があります、ご注意ください。

1. すべてのクライアントをシャットダウンしてください。
2. K2 System Configuration アプリケーションのツリーで、設定したサーバーシステムの名前をクリックし、

画面の左上にある **Server Control Panel**  をクリックしてください。

※前頁の図をご参照下さい。



どちらのサーバーがプライマリで、バックアップだったかをメモしておいてください。次にシステムを起動するときの順番は、シャットダウンした順番と連携しているので、ご注意ください。

3. まず、バックアップサーバーの STOP をクリックしてください。これによってサービスがとまります。
4. バックアップサーバーは自動的にシャットダウンしますが、数分待っても自動的にバックアップサーバーがシャットダウンしない場合は、ご自分でシャットダウン操作を行ってください。
5. 次にプライマリサーバーを STOP してください。
6. プライマリサーバーは自動的にシャットダウンしませんので、手動でシャットダウンを行ってください。
7. RAID ストレージの電源を切ってください。ディスクが完全に止まるまで(約30秒)次のステップを行わないでください。
8. イーサネットスイッチと FC スwitch の電源を切ってください。物理的な電源スイッチはありませんので、そのままでもかまいません。必要なら電源ケーブルを外せば電源を切ることができます。
9. コントロール PC をシャットダウンしてください。